

自治体無償発行キャンペーン

ご提供期間:2026年3月末まで

デジタル証明書発行サービス



CloudCerts®
Trusted on Blockchain

あらゆる「証明」をブロックチェーンにて
改ざんできないデジタル証明書に

話題のWeb3.0技術を活用した地方創生に！

TOEIC® Program公開テスト デジタル公式認定証
発行実績100万枚以上！！



CYBER LINKS

株式会社 サイバーリンクス



- ・ 特許取得済【特許第7443036号】
- ・ ブロックチェーン証明書規格「Blockcerts」準拠

※ Blockcerts は、MIT（マサチューセッツ工科大学）の研究機関 Media Lab と Learning Machine 社が共同開発したブロックチェーン証明書の標準的な規格です。

DX

紙の証明書、資格等を
簡単デジタル化



高い耐改ざん性
(ブロックチェーンの特性)



PC・スマホで誰でも
簡単に**検証可能**



デザイン性を崩さない
柔軟なレイアウト設計



発行履歴管理で
再送付も簡単



簡単操作で
高速・大量発行

デジタル証明書 発行の流れ

簡単ステップで改ざんできないデジタル証明書を**高速発行**
 デザインテンプレートを一度作成しておけば、可変項目をCSVで**一括インポート**するだけ



大量発行も一括インポートするだけで翌日発行



アプリ不要でブラウザ利用が可能

自治体でのデジタル証明書の活用想定

「関心・訪問」の可視化と継続関係を つなぐ手段としてデジタル証明が活躍

WEB3.0技術を活用し、地域に関係を持つ非居住者との継続関係構築のため、地域特典を受けられる仕組みや行動変容把握の提供

- ・ **デジタル住民票/ふるさと住民登録証**
- ・ 地域イベント参加証明書
- ・ リモートワーカー向け地域サポーター証明書

関係人口
地方創生



改ざん
防止



公的証明をより信頼できる形で、 かつ提示・検証もわかりやすく簡単に

身分証・資格証・修了証など、改ざんリスクが許されない文書を真正性を担保しながら、誰でもブラウザで簡単に提示・検証が可能

- ・ 国勢調査など**デジタル調査員証**
- ・ 学生証・消防団などの自治体発行の身分証明
- ・ 卒業証明書や修了証
- ・ 原産地証明証 など

住民にわかりやすく、やさしい提供 通知・検証のしやすさがカギ

あらゆる通知文書・証明書に対応した柔軟なレイアウト設計により、自治体ブランディングや対象層(子育て、高齢者)に合わせた証明書の発行が可能

- ・ **罹災証明書**
- ・ 避難所滞在証明書
- ・ 児童手当支給通知書
- ・ 納税証明書 など

住民サービス
向上



業務効率化
コスト減



大量発行業務をテンプレート化し、 印刷・郵送の業務を大きく軽減。

許可証や資格者証など、新規発行/年次更新/再発行時に係る大量発行業務もCSV登録だけの簡単操作で翌日一括発行

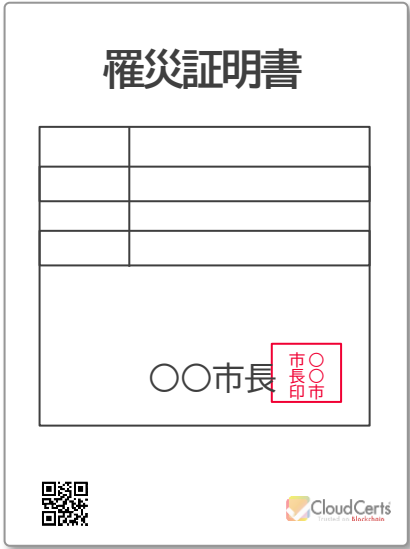
- ・ **道路占用許可証など事業者向け許可証**
- ・ 都道府県所管の各種資格者証
- ・ 食品衛生許可証 など



自治体で発行する様々な証明書に活用いただけます



関係人口/地方創生



住民向け通知書



修了証



身分証



許可証

証明書は自治体ブランディングや対象層(子育て、高齢者など)、利用用途に合わせレイアウト設計が可能です。
 デザインを損なわず **アプリ不要** でスマホやパソコンで **簡単にわかりやすく** ご利用いただけます。

デジタル証明書 活用例① ～ 関係人口創出の取り組み（デジタル住民登録）～

関係人口
地方創生



ふるさと納税者に対して
デジタル納付証明書



地域イベント参加時の
デジタル終了証として



地域外のイベント等へ参加した
かたへの**デジタル住民票**として

関係する様々な場面で発行

証明書
活用



他府県住民は訪れた先の様々な場所で
証明書を提示することで特典を受領

実績
確認



他府県住民の活用実績を確認
・どのイベント参加者が
・いつ
・どこで
などをデータを取得し活用可能

住民サービス
向上

紙の課題

紙の罹災証明書は、水濡れや火災で紛失・破損するリスクがあり、再発行にも手間と時間がかかります。保険会社や公的支援団体など提出先が多く、原本やコピーの準備が被災者の負担に。自治体も申請や問い合わせ対応が集中し、業務負担が増すという課題があります。

自治体



被災調査・被災住家現地調査



被災者支援システム等から申請を受付
受け付けたデータを専用CSVに入力し登録

発行



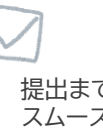
翌日に一括発行可能

受信

住民



銀行



行政機関
支援機関 等

スムーズな発行・カンタン利用

メリット

- スマホやPCでいつでも証明書の確認・提示が可能
- 紛失の心配がなく、再発行の手間も不要
- 避難先や遠隔地からでも簡単に受け取り・提示が可能
- 改ざん防止と発行履歴により、高い信頼性と透明性を確保
- コピー不要で複数の提出先にスムーズに共有・検証が可能

デジタル証明書 活用例③ ～ 身分証(デジタル調査員証) ～

改ざん
防止

紙の課題

紙の統計調査員証は、現場での真正性確認が難しく、紛失・盗難時の対応や調査終了後の失効管理にも手間がかかります。不審者との見分けがつきにくいいため、高齢者の単身世帯や子どものいる家庭からは不安の声も多く、信頼性の高い本人確認手段の導入が求められています。

近年では、闇バイト事件等への不安もある

自治体



調査員証(紙)・腕章

発行



デジタル調査員証



統計調査員

腕章や紙の調査員証と合わせて
デジタル調査員証を発行



簡単検証

提示

住民宅



簡単検証

必要に応じて住民による検証も可能

メリット

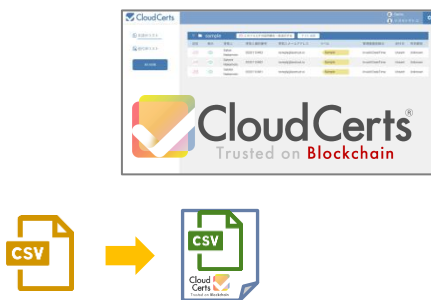
- スマホ画面で身分証や証明書を簡単に提示・掲示可能
- 有効期限の自動管理で、調査終了後の失効・回収が不要
- 紛失や盗難の心配がなく、管理も効率化
- 住民がその場で真正性を確認でき、不正ななりすましを防止
- 発行者・有効期間・改ざん有無を外部からも簡単に検証可能

業務効率化
コスト減

紙の課題

道路占有許可業務では、許可証の印刷・封入・郵送など紙作業が職員の負担となり、保管や管理も煩雑です。申請者が紛失すれば再発行が必要で、工事スケジュールに影響する恐れも。現場での許可証の真正性確認も難しく、信頼性や効率面に課題があります。

自治体



各種許可証や資格者証の申請を電子申請等で
受け付けたデータを専用CSVに入力し登録
発行履歴などの管理や再発行も簡単

発行



更新時の大量発行も
一括で発行可能

受信

事業者



受け取りや保管も簡単

印刷掲示も可能
(二次元コード読取りによる検証)



許可証をいつでも確認可能

メリット

- 発行後の郵送が不要となり、業務負担とコストを削減
- 事業者は許可証の保管・管理がしやすく、紛失リスクも低減
- 複数機関や現場間でも、常に最新かつ同一の内容を共有可能
- 現場では印刷掲示だけでなく、スマホ等での確認も可能
- 誰でも真正性を簡単に確認でき、不正利用の防止につながる

和歌山県庁 デジタル社会推進課 高校eスポーツ選手権 大会公式認定証

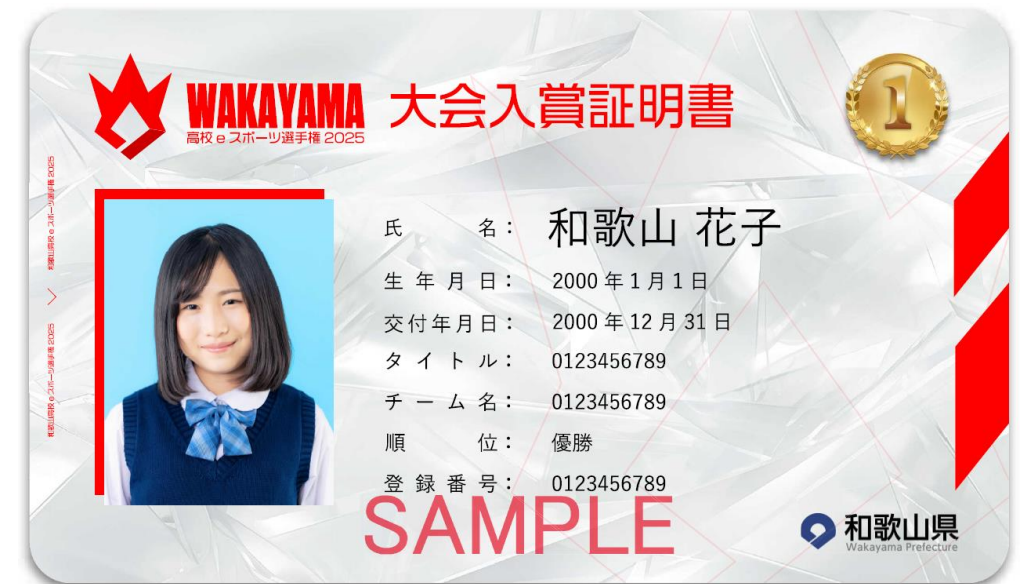
「和歌山県高校eスポーツ選手権」大会公式認定証を
「CloudCerts®」で発行

和歌山県「eスポーツわかやま推進プロジェクト※」が目指す「地域文化の形成」「地域活性化」「デジタル社会を担う人づくり」の趣旨に賛同し、同プロジェクトの取組の一環として開催される「和歌山県eスポーツ選手権2025」において優秀な成績を収めた生徒に贈られる「大会公式認定証」を当社「CloudCerts®(クラウドサーツ)」を活用し発行いたしました。

ブロックチェーン証明書を使用した入賞証明書の発行はスポーツ分野では初の取組です。

※和歌山県では、eスポーツ人口の拡大を図るとともに、イベント等を通じた交流の場を提供することにより、若者を中心とした新たな地域文化の形成と地域活性化を実現することを目指して、「eスポーツわかやま推進プロジェクト」に取り組んでいます。

発行した入賞証明書(サンプル)



TOEIC® Program 公開テストのデジタル公式認定証

一般財団法人国際ビジネスコミュニケーション協会の
TOEIC® Program公開テストの公式認定認定証デジタル化に
「CloudCerts®」が採用

TOEICのデジタル認定証、サイバーリンクスが支援

英語能力テスト「TOEIC」で4月から発行が始まるデジタル公式認定証について、サイバーリンクスは31日、同社のブロックチェーンサービスが採用されたと発表した。受験者はインターネット上でいつでも結果の確認が可能で、採用選考などの資料として企業に送ることもできる。企業は従来のように紙で管理しなくてよくなる。

(中略)

TOEICの2021年度の総受験者数は約230万人にのぼる。運営する国際ビジネスコミュニケーション協会によれば、これだけの**大規模検定試験でデジタル公式認定証を発行するのは国内初**という。

【出典：日本経済新聞、2023年1月31日】



出典：「TOEICのデジタル認定証、サイバーリンクスが支援」日本経済新聞、2023年1月31日、
<https://www.nikkei.com/article/DGXZQOUF312FD0R30C23A1000000/>

公益社団法人 日本薬剤師会 デジタル薬剤師資格証

国家資格保持の証明書では国内初！

薬剤師資格証のデジタル化にブロックチェーンデジタル証明書

従来、公益社団法人 日本薬剤師会が発行・管理を行っている「薬剤師資格証」は、その券面で薬剤師であることを証明しています。

カードレス化や災害時の携帯性を考慮し、薬剤師資格証を携帯しなくても示せるデジタル薬剤師資格証として導入が決定されました。

「デジタル薬剤師資格証」は、薬剤師資格証のデジタル版として、スマートフォン等の画面で薬剤師資格証券面に相当する情報を表示する仕組みと、なりすましや偽造を防止するような仕組みの構築が必要であったため、ブロックチェーン技術によるセキュアなデジタル証明書とし「CloudCerts®」を採用いただきました。

デジタル薬剤師資格証イメージ



1. ID・パスワード認証による券面データ表示
2. 顔写真、氏名、薬剤師名簿登録番号等の表示
3. 表示時間制限付きの真贋判別用QRコード
4. ロゴアニメーションによるスクリーンショット不正利用対策
5. pdfデータ出力機能による災害時等オフライン利用対応
6. ブロックチェーンを用いた券面データ認証機能(発行元の担保、改ざん有無の検知)

ご提供期間

2026年3月末日まで

ご利用条件

- 自治体限定とさせていただきます
- 活用事例(自治体名、活用内容、結果や利用後の反響等)の当社HP等への掲載にご同意いただけること

簡単
発行

ご利用開始までの流れ



事前お打合せ

オンラインミーティングにて弊社よりサービス概要、ご利用方法をご説明。



ご利用申込み

無償発行のご利用条件に同意いただき、ご利用申し込み。



ご利用開始準備

お客様情報を登録し、お打合せのうえ、発行証明書の内容を決定します。
(証明書フォーマット設定(デザイン)、可変項目設定(写真・氏名など)の決定)



ご利用開始(デジタル証明書発行)

一覧データ(CSV)を CloudCerts へアップロードいただくだけの簡単操作で翌日一括発行

お申し込み・お問い合わせ窓口



株式会社 サイバーリンクス 公共クラウド事業部 企画営業課

WEB



お問い合わせフォームを
ご利用ください。



<https://pp.cyber-l.co.jp/lgov-digital/cloudcerts-campaign/cc-contact/>

MAIL



件名に「無償発行キャンペーン申込」と
ご記載ください。

kikaku-eigyoku@cyber-l.co.jp

TEL



受付時間
(平日) 9:00~18:00

073-484-3610



本資料につきましては、弊社の許可なく転載・複製及び関係者外への
提示・配布をしないようお願い申し上げます。